

〈建設キャリアアップシステム登録推進・窓口開設情報 ①〉

2018年9月12日

本部建設キャリアアップシステム担当発

認定登録機関の開設にむけた動きの紹介や登録推進の経験交流を目的とした情報について随時発信します。

①建設キャリアアップシステム契約成立

「業務再委託契約書」を8月中旬に作成し全建総連に渡し、9月4日に返送され、契約が成立しました（契約は8月27日付）。今後、全権総連は振興基金へ窓口開設を申請し、窓口となる本部、4支部（練馬・港・西多摩・西東京）には業者による機器設置の日取りを調整する連絡が入ることとなり、入力などの登録作業の試行（練習）し体制を整え、相談の上振興基金HPの窓口公開日を決めていくこととなります。

②先行支部と本部の開設の準備

全建総連より窓口の各建物の何階に置くのか、問合せがあり、9月4日に次の表のような回答をしました。全建総連は、窓口持参の登録申請者には受領書を渡すため、基本的には窓口階と機器設置階は同一とするのが基本的ルールだとしています。そのため、港支部では初動対応は2階、不備がなければ申請者とともに4階へ移動して作業をおこなう予定です。

	名称	窓口階	機器設置階
本部	けんせつプラザ東京	2階	2階
練馬	練馬支部会館	2階	2階
港	東京土建みなと会館	2階	4階
西多摩	西多摩支部会館	2階	2階
西東京	西東京支部会館	1階	1階又は2階

③全建総連各組合の窓口開設の状況

首都圏建設ユニオンは、7月上旬に契約し7月31日に本部および全14支部において端末設置、受付の試行（練習）をし、窓口開設について振興基金HPで10月1日に公開されます。千葉土建は7月末に契約書を送付、8月上旬締結、本部および全17支部が8月下旬に機器設置日を相談し、9月中に設置予定です。全建総連全体では8月6日現在、19県連・組合と2単組で162窓口が今年度中に開設される予定です。全支部が窓口（認定登録機関）開設に向け、「計画書」「窓口開設承認申請書」「窓口開設リスト」「管理者・入力者リスト」を本部へ提出して下さい。

6～7月に開催された「建設キャリアアップシステム地協説明会の質問・回答」を全建総連が更新しまとめました。また、全建総連は8月22日、建設キャリアアップシステムを大きく取り上げた「組織拡大推進ニュース秋の拡大第1号」を発行しました。「質問・回答」とあわせ、各支部へメールにて通知します。

以上